

令和3年度 事業報告

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

一般社団法人 日本スイミングクラブ協会

ごあいさつ

一般社団法人 日本スイミングクラブ協会
会 長 三 宅 泉

定時会員総会の開催にあたり、ご挨拶を申し上げます。

ここ数年、新型コロナウイルス感染症の影響により、多くのスイミングクラブが厳しい闘いをして参りました。各地の水泳大会やイベントでも無観客や人数制限等の工夫を凝らしつつ開催をしております。昨今、生活の充実・経済回復に向け、こうした規制の流れを緩和する動きが全国的に拡がりつつあります。これは我々の業界において朗報と言えるでしょう。とは言え、感染症が収束したわけではありませんので、引き続き感染症対策に気を配る必要があります。また、一度離れてしまったお客様を呼び戻す工夫や、融資返済に向けた収益性の確保、原油高対策等、検討すべき課題が山積しております。昨年から今年にかけては、例年になく月謝の値上げを断行したクラブも多く見られました。苦しい時ではありますが、お客様にご理解いただき、給与に反映することで職員の質を高め、スイミングクラブの価値を向上させることこそがクラブの発展、ひいては業界発展への好循環に繋がると考えます。

さて、昨今、学校プールの老朽化が問題となっております。老朽化したプールの修繕費・維持費による財源圧迫や教職員の負担低減等から廃止を決める自治体が出てきております。2月には東京都多摩市で小学校全17校のプール廃止が決定されました。学校プールの廃止により、学校水泳の実技授業をとりやめる自治体も中には出てきています。今後こうした流れが加速していくことが考えられ、当協会と致しましては強い危惧の念を抱いております。学校水泳授業の有無はスイミングクラブ事業の根幹とも密接に関係しており、大変重大な事項と言わざるを得ません。

一方で、学校水泳授業をスイミングクラブで受託できれば、事業の一つの柱として、収益に安定性をもたらすことも考えられます。当協会では現在、公益財団法人日本水泳連盟と連携し、文部科学省・スポーツ庁への働きかけを準備・進行しております。ピンチをチャンスに変えるべく、当協会は今後も積極的に活動を進めて参りたいと思います。

我々の足元には数多くの課題があり、ついうつむきたくなりますが、苦しい時こそリーダーは笑顔で旗を振ることが肝要と考えます。いつの時代も問題はあります。我々も先人たちがしてきたように、歯を食いしばり、前進をしていかなければなりません。「スイミングクラブは社会において必要不可欠な存在である」ことに強く自信を持ち、知恵を絞り、共に歩を進めて参りましょう。

結びとなりますが、会員の皆様方の事業が繁栄されますことを念頭に協会運営をして参りたいと思いますので、今後とも宜しくご指導・ご協力をお願い申し上げます。定時会員総会のご挨拶とさせていただきます。

令和3年度実施事業

1. 主要会議

(1) 総 会

- 令和3年度定時総会 令和03年06月17日 於：ホテルメトロポリタンエドモント
 - ・令和2年度事業報告並びに収支決算を承認
 - ・任期満了に伴う役員の選任を承認（理事・監事）
 - ・令和2年度泳力認定推進事業登録クラブを表彰（授賞式割愛）
（優秀クラブ賞95クラブ、最優秀クラブ賞110クラブ、特別賞A賞1クラブ、特別賞B賞9クラブ）
 - ・第27回全国表彰（優良指導者・優秀コーチ・功労者表彰）（授賞式割愛）
（優良指導者：金賞9名・銀賞18名・銅賞43名、功労者8名）
- 令和3年度臨時総会 令和04年03月11日（中止） 於：ホテルメトロポリタンエドモント

(2) 理事会

- 令和3年度第1回理事会 令和03年05月20日 於：ホテルメルパルク大阪
 - ・令和2年度事業報告並びに収支決算を承認
 - ・新規入会の承認（正会員2社、登録クラブ3クラブ）
 - ・令和3年度定時総会開催並びに議案に関する件の承認
 - ・第27回全国表彰者の承認
 - ・「所有標章取扱規則」策定について
 - ・「北海道支部規則」一部改定について
 - ・「健康増進水中運動施設規則」一部改定について
- 令和3年度第2回理事会 令和03年06月17日 於：ホテルメトロポリタンエドモント
 - ・会長・副会長・専務理事の選任を承認
 - ・専門委員会委員の選任を承認
 - ・顧問・会友の選任を承認
- 令和3年度第3回理事会 令和03年10月09日 於：ホテルメトロポリタンエドモント
 - ・令和3年度中間収支状況の承認
 - ・新規入会の承認（正会員1社、登録クラブ1クラブ）
 - ・江崎グリコ株式会社 JSCA 協賛金 配分額変更について
 - ・新年フェスティバル表彰補填の件
- 令和3年度臨時理事会 令和03年11月23日 於：JR ホテルクレメント高松
 - ・新規入会の承認（登録クラブ1件）
 - ・スポーツ団体向けガバナンスコードについての検討
- 令和3年度第4回理事会 令和04年01月13日 於：東京ドームホテル
 - ・令和4年度事業計画及び予算案の検討
 - ・新規入会の承認（正会員1社、登録クラブ1クラブ）
 - ・令和3年度臨時総会開催並びに議案に関する件の承認
 - ・学校水泳授業に関する当協会見解文書についての検討
- 令和3年度第5回理事会 令和04年03月11日 於：ホテルメトロポリタンエドモント
 - ・令和4年度事業計画及び予算案を承認
 - ・新規入会の承認（登録クラブ4クラブ、賛助会員1社）
 - ・泳力認定実施規定一部改定の承認
 - ・学校水泳授業に関する情報共有文書の承認
 - ・正会員・登録クラブ・賛助会員入会年度の月割り請求及び支部設置規則一部改定の承認

(3) 決議省略理事会（電子決議）

- 令和3年度 第1回 [令和03年04月23日 承認]
 - ・新規入会の承認（登録クラブ2クラブ、賛助会員1社）
- 令和3年度 第2回 [令和03年07月13日 承認]
 - ・新規入会の承認（正会員1社、登録クラブ5クラブ）
- 令和3年度 第3回 [令和03年08月6日 承認]
 - ・新規入会承認（正会員1社、登録クラブ1クラブ、賛助会員1社）
- 令和3年度 第4回 [令和03年12月2日 承認]

- ・新規入会承認（正会員1社、登録クラブ1クラブ）

2. 各専門委員会実施事業

* 指導力向上委員会

(1) 委員会

- 第1回委員会 令和03年04月12日開催 於：文京シビックセンター
- 第1回SC協・日本水泳連盟合同検定委員会 令和03年04月12日開催
於：文京シビックセンター
- 第2回委員会 令和03年10月25日開催 於：文京シビックセンター
- 第2回日本水泳連盟水泳教師委員会・SC協合同検定委員会 令和03年10月25日開催
於：文京シビックセンター
- 第3回委員会 令和04年02月07日 於：神奈川（中止）
- 第1回小委員会 令和04年02月07日開催 於：本部事務局

(2) 実施事業

- ストレス予防改善メディカルアクアフィットネスインストラクター講習会
令和03年05月08日～09日 於：東京（中止）
- 内科の疾患予防改善メディカルアクアフィットネスインストラクター講習会
令和03年06月05日～06日 於：大阪（中止）
- 全国水泳指導者特別研修会 令和03年07月11日開催
於：アリスアクアガーデン品川 参加者：67名
- アクアフィットネス・アクアダンス全国研修会 令和03年07月18日開催
於：邦和セミナープラザ・みなとスイミングスクール 参加者：20名
- 循環器系疾患予防改善メディカルアクアフィットネスインストラクター講習会
令和03年09月04日～05日開催 於：東京（中止）
- アクアダンスインストラクター資格取得講習会 令和03年09月17日～18日
於：大阪（中止）
- 整形外科の疾患予防改善メディカルアクアフィットネスインストラクター講習会
令和03年11月06日～07日開催
於：シュアステイプラスホテル・スペックスイミングクラブ 参加者：26名
- 転倒・寝たきり予防改善メディカルアクアフィットネスインストラクター講習会
令和04年02月05日～06日
於：ビジョンセンター田町・ミミスイミングクラブ 参加者：21名
- 肥満予防改善メディカルアクアフィットネスインストラクター講習会
令和04年03月19日～20日開催
於：シュアステイプラスホテル・スペックスイミングクラブ 参加者：16名
- 水泳教師教本改訂版作成

* 事業企画委員会

(1) 委員会

- 第1回委員会 令和03年05月31日開催 於：オンライン会議
- 第1回小委員会 令和03年07月12日開催 於：オンライン会議
- 第2回委員会 令和03年10月11日開催 於：オンライン会議
- 第3回委員会 令和04年02月14日開催 於：オンライン会議

(2) 実施事業

- 第42回JSCAブロック対抗水泳競技大会 令和03年10月09日～10日
於：長野県運動公園総合運動場総合市民プール（中止）
- 「JSCAクイーンズランドオープン遠征」引率者会議 令和03年11月
於：SC協事務局（中止）
- 第18回JSCAクイーンズランドオープン遠征選手団派遣 令和03年12月09日～19日

- 於：ブリスベンアクアティックセンター (中止)
- 第48回 JSCA 新年フェスティバル水泳競技大会 令和04年01月05日～31日
全国21会場で開催 参加者：846クラブ・個人16,267名
(個人：36,975種目・リレー：2,054種目)
- 第27回 JSCA マスターズ水泳通信記録会 令和04年01月01日～02月28日
各加盟登録クラブで開催 参加者：110クラブ・個人898名 (個人：1,300種目)
- 第44回 JSCA 全国マスターズスイミングフェスティバル 令和04年03月05日～06日
於：浜松市総合水泳場T o B i O (中止)
- グリコチャレンジスイム2021 第11回 JSCA 全国知的障害者水泳競技大会 運営協力
令和03年12月19日開催 於：アクアパレットまつやま
- ジュニアオリンピックカップ派遣研修 派遣日：令和03年08月20日～26日
於：東和薬品ラクトブドーム
- ジュニアオリンピックカップ派遣研修 派遣日：令和04年03月25日～30日
於：東京辰巳国際水泳場

* 安全水泳委員会

(1) 委員会

- 第1回委員会 令和03年05月17日開催 於：オンライン会議
- 第2回委員会 令和03年10月18日開催 於：オンライン会議
- 第3回委員会 令和04年02月21日開催 於：オンライン会議

(2) 実施事業

- 安全水泳法管理者資格取得講習会 令和03年08月18日～19日
於：サギヌマスイミングクラブ宮前平 (中止)
- 「JSCA プール管理責任者並びにプール衛生管理者」講習会
- ①令和03年06月19日～20日 於：九州 久留米赤十字会館 (中止)
- ②令和03年06月19日～20日 於：北陸 富山県総合体育センター (中止)
- ③令和03年06月20日・07月04日 於：東海 土田地区センター (中止)
- ④令和03年07月09日～10日開催 於：関東 測量年金会館 参加者：09名
- ⑤令和03年12月05日開催 於：近畿 城星学園サンタマリア SS 参加者：05名
(新型コロナウイルス感染拡大の影響によりプール管理責任者講習会(1日目)のみを実施)
- ⑥令和04年1月29日～30日 於：九州 於：鹿児島県老人福祉会館 (中止)
- クラブ内事故調査アンケート実施

* 泳力認定委員会

(1) 委員会

- 第1回委員会 令和03年05月11日開催 於：SC協事務局 (中止)
- 第2回委員会 令和03年10月01日開催 於：オンライン会議
- 第3回委員会 令和04年02月01日開催 於：オンライン会議

(2) 実施事業

- 泳力認定会および段位の認定を各登録クラブにて開催
- 泳力認定員資格取得講習会及び更新講習会を各支部に於いて開催
- 北海道支部・令和03年09月19日 (中止)
- 東北支部・令和03年06月27日・09月06日 (中止)・11月21日・11月22日
- 関東支部・令和03年05月14日 (中止)・10月15日・令和04年02月18日
- 信越支部・令和03年04月18日・11月21日
- 北陸支部・令和03年09月12日
- 東海支部・令和03年06月06日 (中止)
- 近畿支部・令和03年10月05日
- 中国支部・令和03年11月16日・11月30日
- 四国支部・実施なし
- 九州支部・実施なし
- 全国オンライン(更新のみ)・令和03年12月10日・令和04年03月01日

○特別認定の実施

①令和 03 年 10 月 09 日～10 日 第 42 回 JSCA ブロック対抗水泳競技大会

於：長野運動公園総合運動場総合市民プール アクアウイング（中止）

②令和 03 年 12 月 19 日 第 11 回 JSCA 全国知的障害者水泳競技大会

於：アクアパレットまつやま

③令和 03 年 03 月 05 日・06 日 第 44 回 JSCA 全国マスタースイミングフェスティバル

於：浜松市総合水泳場 ToBiO（中止）

○泳力認定事業の啓蒙活動の実施

○泳力認定事業推進登録クラブ表彰 令和 03 年 06 月 17 日開催

於：総会会場（中止）

○第 22 回ベストスイマー2021 表彰式典 令和 03 年 06 月 17 日開催

於：総会会場（中止）

○ゴールドマスタースイマー称号付与事業 令和 03 年 04 月 01 日～令和 04 年 03 月 31 日

* **健康スポーツ医科学委員会**

(1) 委員会

○令和 04 年 01 月 13 日 開催 於：東京（中止）

(2) 実施事業

○JSCA 電子かわら版（毎月 10 日・25 日発行）

* **障害者水泳委員会**

(1) 委員会

○第 1 回委員会 令和 03 年 06 月 22 日開催 於：オンライン会議

○第 2 回委員会 令和 03 年 11 月 09 日開催 於：オンライン会議

○第 3 回委員会 令和 04 年 02 月 17 日開催 於：オンライン会議

(2) 実施事業

○第 42 回 JSCA ブロック対抗水泳競技大会マルチクラスレース協力

令和 03 年 10 月 09 日 於：長野県運動公園総合運動場総合市民プール（中止）

○グリコチャレンジスイム 2021 第 11 回 JSCA 全国知的障害者水泳競技大会

令和 03 年 12 月 19 日開催 於：アクアパレットまつやま

参加者：72 チーム・個人 206 名（個人：571 種目）

○JSCA 障害者水泳指導者オンライン座談会

①令和 03 年 06 月 27 日開催 参加者：05 名

②令和 03 年 09 月 12 日開催 参加者：05 名

③令和 03 年 12 月 12 日開催 参加者：02 名

* **経営委員会**

(1) 委員会

○第 1 回委員会 令和 03 年 05 月 21 日開催 於：新大阪ワシントンホテルプラザ（中止）

○第 2 回委員会 令和 03 年 08 月 05 日開催 於：J R ホテルクレメント高松

○第 3 回委員会 令和 03 年 11 月 23 日開催 於：J R ホテルクレメント高松

(2) 実施事業

○令和 03 年度海外視察セミナー 令和 03 年 10 月（中止）

○令和 03 年度全国トップマネジメントセミナー 令和 03 年 11 月 24 日

於：J R ホテルクレメント高松

○業界調査アンケート実施

○学校水泳授業民間受託に関する調査・文書作成

* **総務委員会**

(1) 委員会

- 第1回委員会 令和03年05月10日開催 於：オンライン会議
- 第2回委員会 令和04年01月24日開催 於：オンライン会議

(2) 実施事業

- 主要会議の開催と円滑な運営
- 事業報告・収支決算の策定取まとめ
- 功労者・優秀コーチ・優良指導者表彰
- SC協ニュースの発行 第220号～225号6部発行
- ハンドブック名簿編の発行
- タイアップポスター実施
 - 令和03年05月21日～06月20日「あの夏のルカ」
 - 令和03年06月01日～06月30日「7つの大罪」
 - 令和03年07月01日～07月31日掲載「ジャングルクルーズ」
 - 令和03年07月16日～08月15日掲載「スーパーヒーロー戦記/映画おしりたんてい/深海のサバイバル！」
 - 令和03年12月22日～令和04年01月21日掲載「でっかくなっちゃった赤い子犬 僕はクリフォード」
 - 令和04年01月22日～02月21日掲載「ドリームプラン」
 - 令和04年02月14日～03月13日掲載「私ときどきレッサーパンダ」
 - 令和04年03月14日～04月13日掲載「アイス・エイジ」

* **5 委員会合同会議** (特別会議)

(1) 合同会議

- 第1回委員長会議 令和03年05月19日開催 於：大阪 (中止)
- 第2回委員長会議 令和04年01月12日開催 於：東京 (中止)

* **組織検討委員会** (特別委員会)

(1) 委員会

- 第1回委員会 令和03年04月19日開催 於：名古屋ルーセントタワー

※各種事業の中止は全て新型コロナウイルス感染拡大の影響による。

第11期 収支決算報告書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

一般社団法人 日本スイミングクラブ協会

正味財産増減計算書

令和 3年 4月 1日から

令和 4年 3月31日まで

(単位:円)

	当年度 (A)	前年度 (B)	増減 (A-B)
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基金収入	(0)	(0)	(0)
② 会費収入	(27,040,000)	(60,080,000)	(-33,040,000)
正会員会費収入	0	11,340,000	-11,340,000
登録クラブ年会費収入	21,240,000	43,040,000	-21,800,000
賛助会員年会費収入	5,600,000	5,500,000	100,000
入会金収入	200,000	200,000	0
③ 事業収入	(122,863,117)	(92,342,216)	(30,520,901)
指導力向上(委)	2,458,770	2,275,495	183,275
事業企画(委)	58,573,977	35,539,160	23,034,817
安全水泳(委)	581,680	252,680	329,000
泳力認定(委)	56,492,720	52,554,881	3,937,839
健康スポーツ医科学(委)	0	0	0
障害者水泳(委)	1,375,650	18,000	1,357,650
経 営(委)	485,500	0	485,500
総 務(委)	2,894,820	1,702,000	1,192,820
その他(委)	0	0	0
④ 負担金収入	(4,583,500)	(6,204,225)	(-1,620,725)
認定登録料	4,583,500	6,204,225	-1,620,725
水泳教師	[2,797,500]	[4,108,125]	[-1,310,625]
水泳インストラクター	[371,000]	[320,000]	[51,000]
アクアフィットネス	[550,000]	[516,100]	[33,900]
アクアダンス	[110,000]	[70,000]	[40,000]
メディカルアクア	[155,000]	[130,000]	[25,000]
安全水泳法	[600,000]	[1,060,000]	[-460,000]
指導者登録	[0]	[0]	[0]
認定証料	[0]	[0]	[0]
印刷物頒布収入	0	0	0
⑤ 協賛金収入	(4,000,000)	(1,000,000)	(3,000,000)
⑥ 寄付金収入	(0)	(0)	(0)
⑦ 雑収入	(4,312,100)	(4,599,070)	(-286,970)
受取利息	1,988	6,483	-4,495
SC保険事務費	4,310,112	4,592,587	-282,475
事務受託料	0	0	0
雑収入	0	0	0
経常収益計	162,798,717	164,225,511	-1,426,794

	当年度	前年度	増減
(2) 経常費用			
① 事業費	(123,355,215)	(101,722,706)	(21,632,509)
交付金	21,240,000	21,500,000	-260,000
指導力向上(委)	6,668,387	6,009,552	658,835
事業企画(委)	59,317,707	38,159,772	21,157,935
安全水泳(委)	1,852,213	725,012	1,127,201
泳力認定(委)	19,297,868	26,078,308	-6,780,440
健康スポーツ医科学(委)	0	0	0
障害者水泳(委)	2,844,164	109,988	2,734,176
経 営(委)	2,668,803	655,525	2,013,278
総 務(委)	9,239,680	8,344,475	895,205
その他(委)	226,393	140,074	86,319
② 管理費	(51,784,375)	(51,365,537)	(418,838)
給与・手当	16,701,655	15,284,911	1,416,744
賞与	4,138,720	4,052,400	86,320
退職金	0	0	0
雑給	1,741,398	1,439,846	301,552
通勤手当	919,620	919,620	0
法定福利費	3,147,565	3,115,414	32,151
福利厚生費	36,710	34,294	2,416
総会費	777,920	484,649	293,271
理事会費	3,381,077	1,599,563	1,781,514
慶弔費	58,400	233,000	-174,600
事務用品費	1,592,710	1,217,630	375,080
旅費交通費	937,294	587,504	349,790
賃借料	5,913,708	5,990,400	-76,692
システム保守料	1,716,000	1,716,000	0
水道光熱費	206,591	201,535	5,056
通信費	2,762,168	4,723,222	-1,961,054
印刷費	97,324	89,815	7,509
支払手数料	168,212	142,052	26,160
会議費	303,033	272,990	30,043
消耗品費	90,786	45,650	45,136
SC保険事務費	2,857,522	3,107,563	-250,041
租税公課	70,000	70,000	0
消費税	2,299,800	4,605,700	-2,305,900
減価償却費	528,000	528,000	0
退職給付費用	951,100	513,000	438,100
雑費	387,062	390,779	-3,717
経常費用計	175,139,590	153,088,243	22,051,347
当期経常増減額	-12,340,873	11,137,268	-23,478,141
2 経常外増減の部			
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-12,340,873	11,137,268	-23,478,141
一般正味財産期首残高	166,684,586	155,547,318	11,137,268
一般正味財産期末残高	154,343,713	166,684,586	-12,340,873
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	154,343,713	166,684,586	-12,340,873

貸借対照表

令和 4年 3月31日現在

(単位:円)

勘定科目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1流動資産			
現金	1,530,546	839,514	691,032
普通預金	94,514,521	99,005,537	-4,491,016
定期預金	50,000,000	50,000,000	0
貯蔵品	120,000	120,000	0
未収金	3,000,000	1,120,000	1,880,000
流動資産計	149,165,067	151,085,051	-1,919,984
2固定資産			
(1)基本財産			
定期預金	20,000,000	20,000,000	0
(2)特定資産			
退職引当預金	3,721,500	2,770,400	951,100
(3)その他の固定資産			
建物附属設備	1	1	0
ソフトウェア	1,584,000	2,112,000	-528,000
電話加入権	240,621	240,621	0
敷金	742,560	742,560	0
その他固定資産計	2,567,182	3,095,182	-528,000
固定資産計	26,288,682	25,865,582	423,100
資産合計	175,453,749	176,950,633	-1,496,884
II 負債の部			
1流動負債			
未払金	20,000	428,138	-408,138
預り金	17,368,536	7,067,509	10,301,027
仮受金	0	0	0
流動負債計	17,388,536	7,495,647	9,892,889
2固定負債			
退職給付引当金	3,721,500	2,770,400	951,100
固定負債計	3,721,500	2,770,400	951,100
負債合計	21,110,036	10,266,047	10,843,989
III 正味財産の部			
1指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産へ充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2一般正味財産	154,343,713	166,684,586	-12,340,873
(うち基本財産へ充当額)	(20,000,000)	(20,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	154,343,713	166,684,586	-12,340,873
負債正味財産合計	175,453,749	176,950,633	-1,496,884

財 産 目 録

令和 4年 3月31日現在

(単位:円)

科 目		金 額	
Ⅰ 資産の部			
1 流動資産			
現金	手許有高	1,530,546	
普通預金	三菱UFJ銀行江戸川橋支店	25,117,105	
	三菱UFJ銀行神保町支店	69,120,531	
	商工中金 新宿支店	276,885	
定期預金	商工中金 新宿支店	50,000,000	
貯蔵品	バッチ、ワッペン	120,000	
未収金	江崎グリコ(株)協賛金	3,000,000	
流動資産計			149,165,067
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	商工中金 新宿支店	20,000,000	
(2) 特定資産			
退職引当預金	三菱UFJ銀行江戸川橋支店	3,721,500	
(3) その他の固定資産			
建物附属設備		1	
ソフトウェア	泳力システム他	1,584,000	
電話加入権		240,621	
敷金	水道橋西口会館	742,560	
	その他固定資産計	2,567,182	
固定資産計			26,288,682
資産合計			175,453,749
Ⅱ 負債の部			
1 流動負債			
未払金	登録クラブ収入過入金未返還分	20,000	
預り金	次年度年会費	16,980,000	
	安全資格更新レポート代	280,500	
	源泉税	53,936	
	住民税	54,100	
流動負債計			17,388,536
2 固定負債			
退職給付引当金	職員分	3,721,500	
固定負債計			3,721,500
負債合計			21,110,036
正味財産合計			154,343,713

附 属 明 細 書

1 基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表の注記に記載をしている。

2 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	2,770,400	951,100	0	0	3,721,500

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

「公益法人会計基準」(平成20年12月1日公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議申合せ)を採用している。

(1)有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券

移動平均法による原価法を採用している。

(2)固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定額法を採用している。

(3)引当金の計上基準

退職給付引当金

役員及び職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付要支給額を計上している。

(4)リース取引の処理方法

取得したリース物件の価額に重要性が乏しいため、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(5)消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	20,000,000	0	0	20,000,000
小計	20,000,000	0	0	20,000,000
特定資産				
退職引当預金	2,770,400	951,100	0	3,721,500
小計	2,770,400	951,100	0	3,721,500
合計	22,770,400	951,100	0	23,721,500

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、つぎのとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
定期預金	20,000,000	—	(20,000,000)	—
小計	20,000,000	—	(20,000,000)	—
特定資産				
退職引当預金	3,721,500	—	—	(3,721,500)
小計	3,721,500	—	—	(3,721,500)
合計	23,721,500	—	(20,000,000)	(3,721,500)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
附 属 設 備	220,000	219,999	1
ソフトウェア	12,360,000	10,776,000	1,584,000
合 計	12,580,000	10,995,999	1,584,001

5. 関連当事者との取引の内容

該当する取引はない。

収 支 計 算 書

令和 3年 4月 1日から

令和 4年 3月31日まで

(単位:円)

	予算額 (A)	決算額 (B)	差異 (A-B)	予算執行率
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
①基金収入	(0)	(0)	(0)	(-)
②会費収入	(28,150,000)	(27,040,000)	(1,110,000)	(96.1%)
正会員会費収入	0	0	0	-
登録クラブ年会費収入	21,550,000	21,240,000	310,000	98.6%
賛助会員年会費収入	6,000,000	5,600,000	400,000	93.3%
入会金収入	600,000	200,000	400,000	33.3%
③事業収入	(163,140,000)	(122,863,117)	(40,276,883)	(75.3%)
指導力向上(委)	5,885,000	2,458,770	3,426,230	41.8%
事業企画(委)	88,800,000	58,573,977	30,226,023	66.0%
安全水泳(委)	2,175,000	581,680	1,593,320	26.7%
泳力認定(委)	60,670,000	56,492,720	4,177,280	93.1%
健康スポーツ医科学(委)	0	0	0	-
障害者水泳(委)	995,000	1,375,650	-380,650	138.3%
経 営(委)	1,995,000	485,500	1,509,500	24.3%
総 務(委)	2,620,000	2,894,820	-274,820	110.5%
その他(委)	0	0	0	-
④負担金収入	(7,350,000)	(4,583,500)	(2,766,500)	62.4%
認定登録料	7,350,000	4,583,500	2,766,500	62.4%
水泳教師	[3,500,000]	[2,797,500]	[702,500]	79.9%
水泳インストラクター	[600,000]	[371,000]	[229,000]	61.8%
アクアフィットネス	[1,200,000]	[550,000]	[650,000]	45.8%
アクアダンス	[150,000]	[110,000]	[40,000]	73.3%
メディカルアクア	[200,000]	[155,000]	[45,000]	77.5%
安全水泳法	[1,700,000]	[600,000]	[1,100,000]	35.3%
指導者登録	[0]	[0]	[0]	-
認定証料	[0]	[0]	[0]	-
印刷物頒布収入	0	0	0	-
⑤協賛金収入	(9,000,000)	(4,000,000)	(5,000,000)	(44.4%)
⑥寄付金収入	(0)	(0)	(0)	(-)
⑦雑収入	(4,570,000)	(4,312,100)	(257,900)	(94.4%)
受取利息	20,000	1,988	18,012	9.9%
SC保険事務費	4,500,000	4,310,112	189,888	95.8%
事務受託料	0	0	0	-
雑収入	50,000	0	50,000	0.0%
事業活動収入計	212,210,000	162,798,717	49,411,283	76.7%

	予算額	決算額	差異	予算執行率
2事業活動支出				
①事業費支出	(179,243,000)	(123,355,215)	(55,887,785)	(68.8%)
交付金	21,560,000	21,240,000	320,000	98.5%
指導力向上(委)	7,159,000	6,668,387	490,613	93.1%
事業企画(委)	94,790,000	59,317,707	35,472,293	62.6%
安全水泳(委)	3,125,000	1,852,213	1,272,787	59.3%
泳力認定(委)	29,220,000	19,297,868	9,922,132	66.0%
健康スポーツ医科学(委)	1,750,000	0	1,750,000	0.0%
障害者水泳(委)	5,569,000	2,844,164	2,724,836	51.1%
経 営(委)	5,050,000	2,668,803	2,381,197	52.8%
総 務(委)	10,600,000	9,239,680	1,360,320	87.2%
その他(委)	420,000	226,393	193,607	53.9%
②管理費支出	(56,450,000)	(50,305,275)	(6,144,725)	(89.1%)
給与・手当支出	16,000,000	16,701,655	-701,655	104.4%
賞与支出	3,500,000	4,138,720	-638,720	118.2%
退職金支出	0	0	0	-
雑給支出	1,500,000	1,741,398	-241,398	116.1%
通勤手当支出	1,000,000	919,620	80,380	92.0%
法定福利費支出	3,200,000	3,147,565	52,435	98.4%
福利厚生費支出	100,000	36,710	63,290	36.7%
総会費支出	2,000,000	777,920	1,222,080	38.9%
理事会費支出	3,500,000	3,381,077	118,923	96.6%
慶弔費支出	500,000	58,400	441,600	11.7%
事務用品費支出	1,500,000	1,592,710	-92,710	106.2%
旅費交通費支出	1,550,000	937,294	612,706	60.5%
賃借料支出	7,000,000	5,913,708	1,086,292	84.5%
システム保守料支出	1,700,000	1,716,000	-16,000	100.9%
水道光熱費支出	300,000	206,591	93,409	68.9%
通信費支出	4,500,000	2,762,168	1,737,832	61.4%
印刷費支出	300,000	97,324	202,676	32.4%
支払手数料支出	300,000	168,212	131,788	56.1%
会議費支出	800,000	303,033	496,967	37.9%
消耗品費支出	300,000	90,786	209,214	30.3%
SC保険事務費支出	3,100,000	2,857,522	242,478	92.2%
租税公課支出	0	70,000	-70,000	-
消費税支出	2,800,000	2,299,800	500,200	82.1%
雑費支出	1,000,000	387,062	612,938	38.7%
事業活動支出計	235,693,000	173,660,490	62,032,510	73.7%
事業活動収支差額	-23,483,000	-10,861,773	-12,621,227	46.3%
Ⅱ投資活動支出				
退職引当預金取崩収入	0	0	0	-
投資活動収入計	0	0	0	-
退職引当預金支出	863,000	951,100	-88,100	110.2%
移転積立預金繰入支出	0	0	0	-
投資活動支出計	863,000	951,100	-88,100	110.2%
投資活動収支差額	-863,000	-951,100	88,100	110.2%
Ⅲ予備費支出	0	0	0	-
当期収支差額	-24,346,000	-11,812,873	-12,533,127	
前期繰越収支差額	103,883,000	143,469,404	-39,586,404	
次期繰越収支差額	79,537,000	131,656,531	-52,119,531	

収支計算書に対する注記

1 資金の範囲

資金の範囲には、貯蔵品を除く流動資産及び流動負債を含めている。
 なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科 目		前期末残高	当期末残高
現	金	839,514	1,530,546
普 通	預 金	99,005,537	94,514,521
定 期	預 金	50,000,000	50,000,000
未	収 金	1,120,000	3,000,000
	合 計	150,965,051	149,045,067
未	払 金	428,138	20,000
預	り 金	7,067,509	17,368,536
	合 計	7,495,647	17,388,536
次期繰越収支差額		143,469,404	131,656,531

委員会別収支計算書
令和 3年 4月 1日～令和 4年 3月31日

(単位:円)

	指導力向上	事業企画	安全水泳	泳力認定	健康スポーツ 医科学	障害者水泳	経 営	総 務	合 計
収入の部									
参加収入	1,519,100	48,358,950	231,550	56,492,720		670,600	485,500		107,758,420
広告収入		790,000				27,500		2,773,000	3,590,500
教本・指導本	865,670								865,670
プログラム売上		7,625,800				77,550			7,703,350
協賛金・助成金		50,000				600,000			650,000
記録証・終了証		73,425							73,425
在籍施設認定料	74,000								74,000
通信記録会		1,529,500							1,529,500
備品販売・貸出			69,630					116,820	186,450
支部負担金									-
その他		146,302	280,500					5,000	431,802
収入合計	2,458,770	58,573,977	581,680	56,492,720	-	1,375,650	485,500	2,894,820	122,863,117
支出の部									
委員会費	586,710	4,600					814,129		1,405,439
会場費	711,090	11,407,440	132,000	10,385		363,900	987,800		13,612,615
会議費	11,860	1,323,905							1,335,765
印刷費	698,442	5,192,535	129,112	2,639,560			45,760	6,766,979	15,472,388
役務費		12,892,632				327,000			13,219,632
表彰費		7,346,358		1,664,370		271,188		720,720	10,002,636
通信費	842,647	666,365	1,124,678	1,021,630		413,008	32,004	1,334,196	5,434,528
旅費宿泊費	276,646	553,040		146,826		553,890	338,080	37,400	1,905,882
広告料	264,000								264,000
保険料		218,189				9,224		167,652	395,065
講師謝金	1,046,235		168,923	406,956		19,880	447,040		2,089,034
懇親会費	70,000			55,200					125,200
飲食代	50,046	67,520	5,730	10,190		117,833	3,990		255,309
消耗品		624,064	82,890						706,954
雑費・その他	7,731	18,752	2,080	6,240		55,177		6,489	96,469
参加賞		858,825		415,800		33,990			1,308,615
コンピュータ支援等		385,000				495,000			880,000
大会種目料返金									-
作成費	1,578,500	6,600	206,800	1,243,460		184,074			3,219,434
退職者記念品代								133,180	133,180
公式グッズ仕入れ費								39,600	39,600
教本等仕入れ費	524,480								524,480
監視・警備員費									-
登記・証明・出願費用								33,464	33,464
運営委託・総務費		5,699,015							5,699,015
支部協力金		12,052,867		11,677,251					23,730,118
支出合計	6,668,387	59,317,707	1,852,213	19,297,868	-	2,844,164	2,668,803	9,239,680	101,888,822
収支差額	-4,209,617	-743,730	-1,270,533	37,194,852	0	-1,468,514	-2,183,303	-6,344,860	20,974,295
本部交付金	1,274,000		950,000		1,750,000	3,574,000	1,055,000	7,980,000	16,583,000
本部助成金		1,000,000				1,000,000	2,000,000		4,000,000
差し引き額	-2,935,617	256,270	-320,533	37,194,852	1,750,000	3,105,486	871,697	1,635,140	41,557,295

監 査 報 告 書

令和4年5月12日

一般社団法人 日本スイミングクラブ協会

会 長 三 宅 泉 殿

一般社団法人 日本スイミングクラブ協会

監 事 西川 良和

監 事 小林 寛彦



私は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの、一般社団法人日本スイミングクラブ協会の会計及び業務の監査を行い次の通り報告いたします。

1. 監査の方法およびその内容

- 1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて計算書類の正確性を検討しました。
- 2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討しました。

2. 監査の結果

- 1) 貸借対照表、正味財産増減計算書並びにこれらの附属明細書は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の損益及び財産の状況を正しく示していると認めます。
- 2) 事業報告書及びその附属明細書の内容は、当法人の状況を正しく示していると認めます。
- 3) 理事の職務執行に関する不正の行為、または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

以 上

独立監査人の監査報告書

令和4年5月12日

一般社団法人日本スイミングクラブ協会
理 事 会 御 中

監査法人 不二会計事務所

東京都台東区

代 表 社 員

業務執行社員 公認会計士

水谷

章



監査意見

当監査法人は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第124条第2項第1号の規定に基づく監査に準じて、一般社団法人日本スイミングクラブ協会の令和3年4月1日から令和4年3月31日までの令和3年度の貸借対照表、損益計算書（公益法人会計基準に基づく「正味財産増減計算書」をいう。）及び財務諸表に対する注記並びに附属明細書（以下「財務諸表等」という。）について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表等に係る期間の財産及び損益（正味財産増減）の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表等の監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、法人から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、事業報告及びその附属明細書である。理事者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。また、監事の責任は、その他の記載内容の報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

当監査法人の財務諸表等に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表等の監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表等又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

財務諸表等に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表等を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表等を作成するに当たり、理事者は、継続組織の前提に基づき財務諸表等を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に基づいて継続組織に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

財務諸表等の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表等に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表等の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表等の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 理事者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 理事者が継続組織を前提として財務諸表等を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続組織の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続組織の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表等の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表等の注記事項が適切でない場合は、財務諸表等に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、法人は継続組織として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表等の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表等の表示、構成及び内容、並びに財務諸表等が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

法人と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上